

エルシーブイ FM 第 92 回放送番組審議会

1. 日時 2022 年 8 月（書面開催）
2. 場所 諏訪市四賀 エルシーブイ株式会社 本社
3. 出席者 委員定数 6 名
出席委員 4 名 佐久 秀幸 委員長
宮坂 ちとせ 副委員長
宮原 渉 委員
花岡 光昭 委員

欠席委員 2 名 岩波 尚宏 委員
北原 友 委員

放送事業者側 6 名 深井 賀博 代表取締役社長
大野 弘信 専務取締役
八幡 聡 放送制作部長
吉田 和晃 放送制作部 FM 制作課長
佐野 銀次朗 放送制作部制作課長
中島 裕子 放送制作部 FM 制作課
4. 議事次第
 - ・自主制作番組「ランチタイムラジオ SHOW～聴くずらー！スペシャル～」について審議

5. 議事の概要

【審査番組】

毎週金曜日放送「ランチタイムラジオ SHOW ～聴くずらー！～」のスペシャルとして企画。当初は、翌日（8月13日）の岡谷太鼓祭りの魅力を伝え、誘客やテレビ中継の視聴へと導くことを狙ったが、祭りの中止が決まったため、イルフプラザ店舗会の企画による「イルフプラザ夏祭り」にあわせた内容に方針を転換した。各地の夏祭りが相次いで中止となる中で、ラジオを通して、夏祭りの賑やかさや雰囲気や地元商業会のことを知る機会となるよう意図した。

初の試みとして、店舗会の店主（2名）にリポーターを依頼し、夏祭り会場の様子をレポート、インタビューしてもらった。商業会のイベントだけでなく、店主の人柄や面白さも伝えられた。

自主制作番組「ランチタイムラジオ SHOW～聴くずらー！スペシャル～」に関する、主な意見としては

- ・「出るずらー」のコーナーは、岡谷美術考古館の特別企画展「宮坂巳堂展」についての内容だったが、作品紹介や作者の経歴、作風などの解説が非常にわかりやすく、見に行ってみたいと感じることができる内容で良かった
- ・入館料や開館時間、休館日など施設の利用情報があると更に良かった
- ・「イルフプラザの夏祭り」の店主のお二人によるレポートは、情景が解りづらい部分も若干あったが、夏祭りのにぎやかな様子や、各店舗の様子、店主の方の人柄が引き出せていて、良い試みだったと思う
- ・パーソナリティの方の声も落ち着きつつ爽やかなテンポでお話されていて聞きやすかった
- ・岡谷の美術展の話で事前にパーソナリティの方がしっかりと見に行ってお話だったので展示物の内容がしっかりと伝わってきた
岡谷出身の方でこんな方がいたのか。そして岡谷の時代を感じた
- ・お祭りの中継のラジオは久しぶりで、懐かしい気持ちになった
みんなで何とか盛り上げたいという気持ちが伝わってきた
- ・美術の話が少し時間が長いと感じた
- ・お祭りも結構長めに感じ、最後はパーソナリティの方のコメントも少なく、間延びした感じがした
- ・もう少し、音楽を入れたりして雰囲気盛り上っている感があってもいいのでは？と感じたし、リポーターの方も最後疲れてきてしまった感じがした
- ・夏祭りの雰囲気はよく伝わってきた
- ・店舗会の店主のレポートは、聞きづらい点があったが、それも今回の番組の特色だとすればそれはそれでいい
- ・「出るずらー」（岡谷美術考古館学芸員の宇治さん）の話が勉強になった

- ・ 諏訪市出身の日本画家宮坂巴堂を知らなかったが、番組で知ることができた
諏訪地方にはたくさんの美術館や博物館があるが、全部に行ったことがある人は、
地元民でも少ないのだからこの番組でなくてもいいが、各館の特色や、それぞれが
所有する宝物的な作品などをリレーで紹介するコーナーがあっても面白い
- ・ 9月は「まちじゅう芸術祭」もあるのでこうしたイベントともタイアップできるのでは
- ・ イルフプラザにあまり入ったことがなかったが、ボディージュエリーなど夏祭りの
出し物を通して、各店舗の見どころも知ることができた

以上、各委員から多数のご意見を頂きました。